

## 障がい者スポーツに関するアンケートについて

### 1 目 的

岩手県スポーツ推進委員協議会では、平成 30 年度活動方針において「障がいの有無に関わらずスポーツに親しむ環境整備の支援」に取り組むこととし、スポーツ推進委員の障がい者スポーツへの関与状況の調査を実施したものを。

### 2 実施時期

平成 30 年 7 月～ 9 月

### 3 対 象

県内のスポーツ推進委員

### 4 実施方法

県内全市町村スポーツ推進委員協議会事務局に対してアンケートの実施と取りまとめを依頼し、岩手県スポーツ推進委員協議会事務局が集計する。

### 5 回答について

回答数 438 名（平成 30 年度岩手県スポーツ推進委員数 686 名）

回答率 64%

### 6 回答の概要

「障がい者スポーツとの関わり」について

- |                                |     |
|--------------------------------|-----|
| (1) 障がい者スポーツに関わっている・少し関わっている   | 19% |
| (2) 現在は関わっていないが、今後関わっていこうと思う   | 81% |
| (3) 現在も関わっておらず、今後も関わっていこうと思わない | 19% |

## 岩手県スポーツ推進委員の皆様へ

岩手県スポーツ推進委員協議会において平成30年度活動方針と活動の重点の中で新たに「障がいの有無に関わらずスポーツに親しむ環境整備の支援」に取り組むことが決定になりました。

スポーツ推進委員の皆様の障がい者スポーツへの関与状況を調査したいので、下記の質問への御回答について御協力お願い致します。

①市町村・氏名をお伺いいたします。

市町村 ( ) 氏名 ( )

②スポーツ推進委員になられて何年になりますか。

( ) 年

③障がい者スポーツに関わっているかお伺いいたします。

1. 関わっている 2. 少し関わっている 3. 関わっていない

④ 1・2とお答えした方は、どんな内容に関わっていますか。

---

⑤関わっていないとお答えした方は、関わっていこうと思いますか。

1. はい 2. いいえ

⑥障がい者スポーツに関わることなどに対して、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

---

---

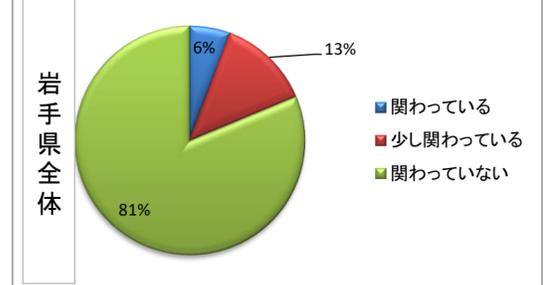
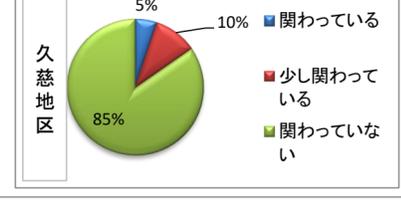
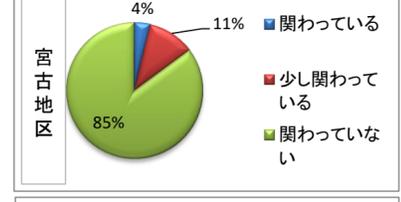
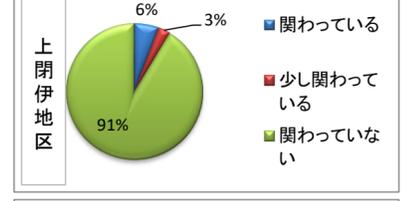
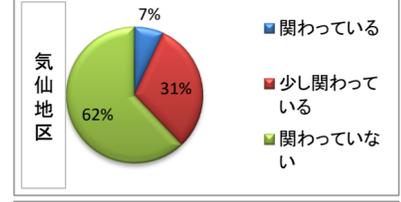
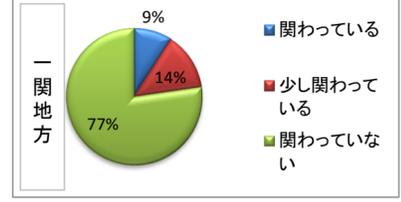
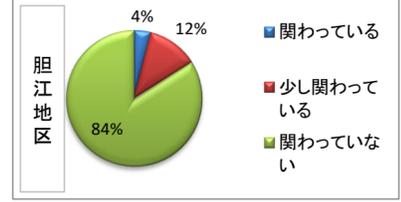
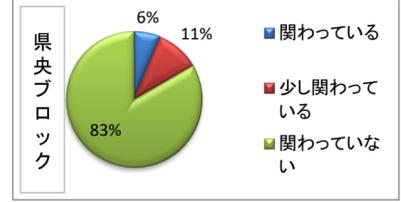
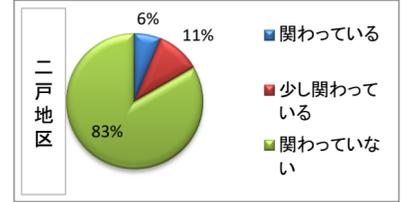
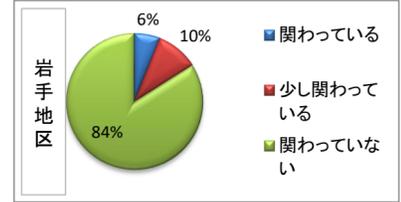
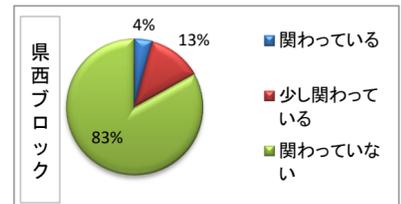
---

☆ご協力ありがとうございました。

岩手県スポーツ推進委員協議会 総務委員会  
委員長 田中正俊 (久慈地区)

# 設問③ 障がい者スポーツに関わっているかお伺いします。

		(人)						
		関わっている	少し関わっている	関わっていない	合計	関わっている	少し関わっている	関わっていない
県西ブロック		2	6	36	44	5%	14%	82%
		1	1	13	15	7%	7%	87%
		0	2	10	12	0%	17%	83%
	合計	3	9	59	71	4%	13%	83%
県北ブロック	岩手地区	0	2	11	13	0%	15%	85%
		2	3	5	10	20%	30%	50%
		1	0	10	11	9%	0%	91%
		0	0	8	8	0%	0%	100%
		0	0	8	8	0%	0%	100%
	合計	3	5	42	50	6%	10%	84%
	二戸地区	1	1	7	9	11%	11%	78%
		0	0	13	13	0%	0%	100%
		0	1	7	8	0%	13%	88%
		2	3	13	18	11%	17%	72%
合計		3	5	40	48	6%	10%	83%
県央ブロック		3	4	22	29	10%	14%	76%
		2	8	28	38	5%	21%	74%
	合計	5	12	50	67	7%	18%	75%
県南ブロック	胆江地区	1	4	29	34	3%	12%	85%
		1	2	13	16	6%	13%	81%
	合計	2	6	42	50	4%	12%	84%
	一関地方	1	3	8	12	8%	25%	67%
		1	0	9	10	10%	0%	90%
合計	2	3	17	22	9%	14%	77%	
沿南ブロック	気仙地区	1	2	10	13	8%	15%	77%
		0	0	6	6	0%	0%	100%
		1	7	2	10	10%	70%	20%
	合計	2	9	18	29	7%	31%	62%
	上閉伊地区	0	0	14	14	0%	0%	100%
		2	1	8	11	18%	9%	73%
0		0	10	10	0%	0%	100%	
合計	2	1	32	35	6%	3%	91%	
沿北ブロック	宮古地区	1	2	10	13	8%	15%	77%
		0	0	11	11	0%	0%	100%
		0	1	2	3	0%	33%	67%
		合計	1	3	23	27	4%	11%
	久慈地区	1	3	5	9	11%	33%	56%
		0	0	6	6	0%	0%	100%
		1	1	4	6	17%	17%	67%
		0	0	18	18	0%	0%	100%
合計	2	4	33	39	5%	10%	85%	
合計	25	57	356	438	6%	13%	81%	



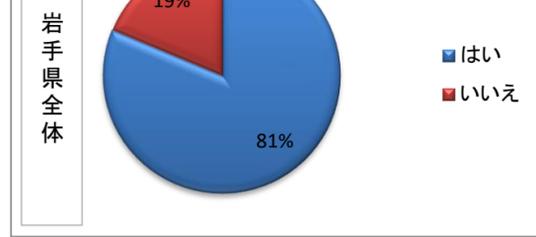
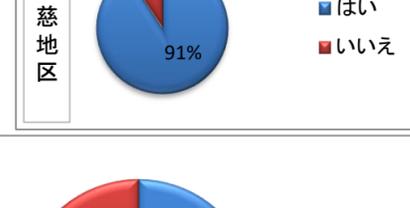
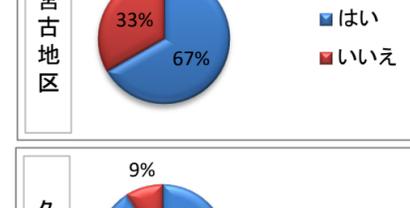
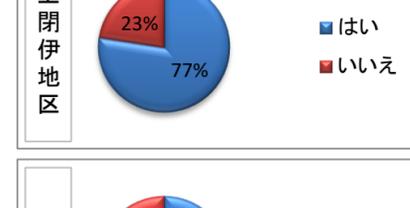
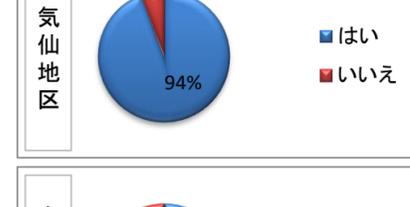
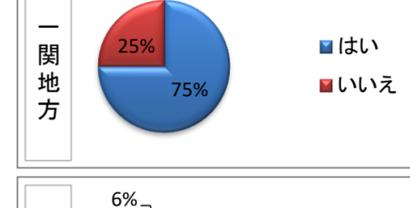
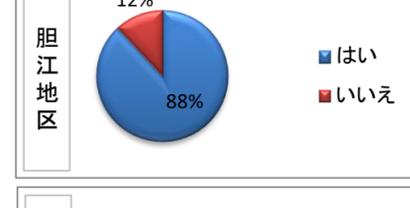
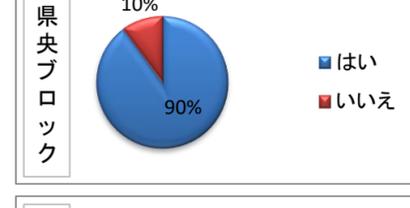
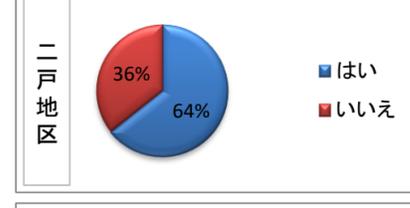
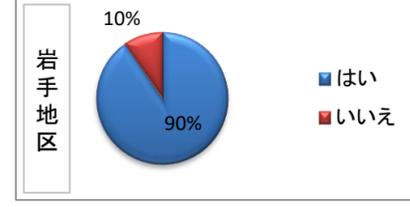
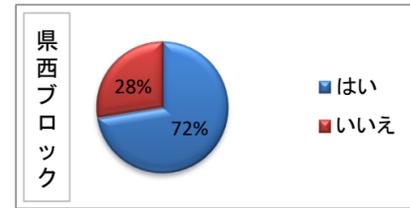
設問④ 1(関わっている)・2(少し関わっている)とお答えした方は、どんな内容に関わっていますか。

(抜粋)

内容
地域施設のレク・サークル
健康体操(障がい者含み、事業所等で行う)
久慈市卓球バレー協会
卓球バレーの実技研修 (※複数人回答)
(一社)日本カーリング協会の強化委員長
運動教室の実施
ボッチャの実技研修 (※複数人回答)
レクリエーション活動
パラスポーツ観戦
障スポ大会の運営
スポーツ教室
綱引き
胆江地区の手をつなぐ育成会の運動会
県事業の協力
中級障がい者スポーツ指導者
ダンス指導
障がい者スポーツ大会の手伝い
卓球(視覚障がい)の審判
レクリエーションスポーツの指導
車椅子講習会、登山のボランティア
障がい者の研修に参加
障がい者施設での運動指導
シャフルボードの指導
競技の審判
アイマスクバレーの大会企画
障がいを持つ児童生徒の運動会、肢体不自由の児童生徒の自立活動支援

設問⑤ (障がい者スポーツに)関わっていないとお答えした方は、関わってほしいと思いますか。

		(人)				
		はい	いいえ	合計	はい	いいえ
県西ブロック		24	12	36	67%	33%
		8	4	12	67%	33%
		10	0	10	100%	0%
	合計	42	16	58	72%	28%
県北ブロック	岩手地区	9	2	11	82%	18%
		6	0	6	100%	0%
		10	0	10	100%	0%
		7	0	7	100%	0%
		6	2	8	75%	25%
	合計	38	4	42	90%	10%
	二戸地区	4	3	7	57%	43%
		7	6	13	54%	46%
		4	3	7	57%	43%
		12	3	15	80%	20%
合計	27	15	42	64%	36%	
県央ブロック		20	2	22	91%	9%
		25	3	28	89%	11%
	合計	45	5	50	90%	10%
県南ブロック	胆江地区	25	4	29	86%	14%
		12	1	13	92%	8%
	合計	37	5	42	88%	12%
	一関地方	8	0	8	100%	0%
		4	4	8	50%	50%
合計	12	4	16	75%	25%	
沿南ブロック	気仙地区	9	1	10	90%	10%
		6	0	6	100%	0%
		2	0	2	100%	0%
	合計	17	1	18	94%	6%
	上閉伊地区	13	1	14	93%	7%
		4	3	7	57%	43%
7		3	10	70%	30%	
合計	24	7	31	77%	23%	
沿北ブロック	宮古地区	1	1	2	50%	50%
		8	3	11	73%	27%
		1	1	2	50%	50%
	合計	10	5	15	67%	33%
	久慈地区	5	0	5	100%	0%
		6	0	6	100%	0%
		2	2	4	50%	50%
		17	1	18	94%	6%
合計	30	3	33	91%	9%	
合計	282	65	347	81%	19%	



## 設問⑥ ご意見・ご要望についての記述（同様の記述は省略）

### ■ 設問③で「1. 関わっている」と回答した方の記述

No.	御意見等
1	障がい者のスポーツ活動には、スポーツ推進委員の協力が必須
2	障がいのある人もない人も共に楽しめるスポーツがあるので、企画の工夫が必要
3	国の施策の理解と競技者への啓発が大切 競技者（障がい者）の住む地域での理解も必要
4	障がいの特性をよく勉強することが大事。支援の方法、用具の工夫等をどのようにできるかを考える。本人とその家族への配慮も必要
5	周囲の理解・協力はもちろん、行政のサポート・支援もなければ、当事者だけの練習や大会参加は困難
6	全国障スポ大会の卓球審判をしていたが、選手が楽しそうに競技しているのを見て、もっと大会が開かれ、参加する機会が増えればよいと思った
7	指導員の資格を取ってからの支援が望ましいと思う
8	県内外問わず出向いて体験研修すべき。情報収集の意味もかねて交流会も必要
9	障がいの状況にあわせてルール変更したり、楽しく遊べることが大事
10	特別支援学校のPTA活動のアンケートで「エレベーターがあってよかった」「駐車場が広くてよかった」等、気づかされる答えがあった
11	地域自治体での連絡がとりにくい。

■ 設問③で「2. 少し関わっている」と回答した方の記述

No.	御意見等
1	行事が重なるなど、なかなか時間がとれない
2	関係団体のニーズに応じて、参加又は協力していきたい
3	障がい者だけでなく健常者とも関わるような環境を作っていければよい
4	障がい者との接し方に不安があるので、研修会等を開催してほしい
5	多くの支援者が必要と耳にしたことがある。みんなと一緒にやれることがあるといい
6	地域にいる障がい者と健常者が楽しく交流する場を設けたい
7	ふれあいランド岩手と連携しながら、研修や資格を得る機会を考えてほしい
8	全国知的障がい児・者ダンス大会等もあるので、取り組んでいきたい
9	スポーツ推進委員が関わることに大賛成。障がい者のスポーツのため時間と場所の提供が大切
10	健常者に負けない記録を出す生徒もいて感動している。もっと多くの競技役員 の協力が必要
11	継続したイベント、練習会があればよい。作業療法士会の障がい者スポーツ 委員会とスポーツ推進委員が連携できればよい
12	障がいのある人もない人も参加する大会があってもいいのでは
13	パラスポーツの認知度は上がってきたが、まだ十分ではない。知ってもらう ための工夫が必要

- 設問③で「3. 関わっていない」と回答し、かつ設問⑤で「1. はい」(今後、関わっていこうと思う)と回答した方の記述

No.	御意見等
1	興味はあるが、仕事もありなかなか参加できない。障がい者スポーツについて知らない部分もある
2	チェアスキーの知り合いがいる。もっと県内で普及してほしい
3	実際に観戦したことがない。まずはそこから始めたほうが良い。座学だけでは実践に役立たないのではないか
4	機会と日程が合えば関わりたい。卓球バレーの研修がためになったので、これから色々な障がい者スポーツ研修があればよい
5	障がい者への理解、知らないこともあるが、機会があればサポート等に関わりたい
6	障がい者といっても障がいの状況等がそれぞれ違うため、全てを理解するのは難しいが、スポーツ推進委員は少しでも理解し、対応できるようサポートすることが必要。講習会、勉強会などが求められる
7	日常で車椅子等を使用している人に会う機会がない。個々ではなかなか関わる機会がないので、情報提供等をお願いする
8	交流の場をつくれるとよい
9	今までスポーツ推進委員、協議会に対して障がい者スポーツの支援の要請はなかった。今後は、行政、社協、クラブ等関係団体への協力が望ましい
10	いつでもどこでも誰でもいつまでもの生涯にわたってのスポーツとの観点からも大切である
11	障がい者施設で勤務。年1回の県障がい者スポーツ大会にも行っているので興味はあるが、具体的な取組はまだやってはいない
12	興味はあるが、まだ具体的にはやっていない
13	どこで、どのような障がい者スポーツが行われているのかが分かれるとよい
14	できるだけ障がい者と健常者に隔たりのないスポーツがあればよい
15	近くに施設があるが、どのようにして関わればよいか分からない
16	障がい者とのコミュニケーション等の講習会があれば受講したい

No.	御意見等
17	東北地区研修会シンポジウムでも発表されていたが、障がいのある人もない人も共に楽しめる環境・地域づくりをお願いする
18	関わった経験はないが、障がいのある人とない人が同じことに取り組む難しさを感じている
19	障がい者について、詳しく知らないことが多いので少しでも理解していければと思う
20	東北の研修会で障がい者スポーツの大切さを実感した
21	障がい者スポーツについて、分らないことが多い
22	スポーツ推進委員全国大会で障がい者スポーツに興味を持ったが、資格取得の研修期間が長く負担が大きいが、どうにかならないか
23	障がいといっても様々だが、接する場合に気を付ける点や、コミュニケーションスキルについて知りたい
24	率直に、不安は大きい。障がい者と共に活動する際、何に気を付けなければいけないのか教えてほしい。障がいの状況別に知識も必要か
25	親戚が障がいがあり、車椅子バスケットをしていたので興味あり
26	実際の競技を見てみたい
27	スポーツ推進委員としての障がい者スポーツへの関わり方の事例があれば知りたい。健常者が積極的に取り組むことで理解が深まると思う。
28	練習や大会を観戦してみたい
29	自分の得意分野以外のスポーツでもサポート役として携わっていければいいのでは
30	必要となる配慮がまだ分からない。地区で障がい者スポーツに関わる場合、専門的な人材や地区での打ち合わせが重要

No.	御意見等
31	障がい者スポーツ関連イベントの告知をもっとしてほしい
32	スポーツ推進委員はこれまで健常者との関わりが主であった。障がい者と関わる方々が指導員となり各種スポーツを行っている。取り組む必要性は感じているがこれからの取組では遅すぎる感があり、中に入っていくのは難しいと感じる
33	パラリンピックを控え、マスコミの宣伝等を観て、何かできればと考えている
34	東北地区研修会のシンポジウムでも発表があったが、各県指導者が少ない、積極的ではないという話が多かった。研修の場を多く持ってほしい
35	資格取得講習に参加する時間が取れない。良い案はないか
36	スポーツ推進委員はサポートしていく必要があると思う
37	もっとスポーツ推進員に支援を求めるよう、障がい者スポーツ担当者に求める
38	長期の計画性をもって取り組むことが必要
39	専門職の方と一緒に関わって、勉強しながら行うことが望ましい
40	障がいのある人もない人も共に楽しむニュースポーツを取り入れて関わっていききたい
41	スポーツ推進委員は障がい者スポーツの状況を把握できていないので、行政等との連携が必要。
42	様々な障がいの種類があるので、まず障がいについて学ばなければならない。(支援学校に34年間勤務していました。)私たちは家族の心情も含めて、障がい者の何も知りません。
43	障がいのある人とない人とが交流等はできないか
44	テレビ等では障がい者スポーツを目にするが、実際のスポーツしているところを見たことがなく、まだ関心が高まっていないというのが正直なところ

- 設問③で「3. 関わっていない」と回答し、かつ設問⑤で「2. いいえ」(今後も関わる考えがない) と回答した方の記述

No.	御意見等
1	障がい者が気軽に参加できるスポーツイベントがあればいいのではないか
2	現在の自身の状況にプラスして何かをする余裕がない
3	障がい者スポーツへの関わり方(きっかけ等)がわからない
4	障がい者スポーツについて知らないことが多く、関わったことで怪我をさせてしまうなど考えると不安
5	できる限り協力したいが、まだ支援・指導のスキルがないので、関わることには慎重になる
6	障がい者スポーツはどうしても、より大変なイメージがある
7	障がい者に関する資格、技術を習得する時間と、現在の活動状況を考え合わせると、関わることに慎重にならざるを得ない
8	障がい者スポーツの知識がないと対応が難しい。うまくコミュニケーションが出来るか等心配なことが多いので、簡単に関わるとは言えない
9	これまで障がい者と接する機会がなく、コミュニケーションに不安・戸惑いがある
10	障がい者スポーツと聞いて、パラリンピックのような一流の選手を想像してしまうが、手軽なスポーツから取り入れる環境が必要
11	実際にスポーツ現場を見たことがなく、今は想像がついていない
12	これまで障がい者スポーツに触れる機会がなかったため、馴染みが浅い
13	難しい印象で、自分のスキルで対応できるものか不安

## 岩手県スポーツ推進委員協議会 市町村一覧

ブロック	地区名	市町村名
県西	盛岡市	盛岡市
	紫波・矢巾地区	紫波町
		矢巾町
県北	岩手地区	八幡平市
		雫石町
		葛巻町
		岩手町
		滝沢市
	二戸地区	二戸市
		軽米町
		九戸村
		一戸町
県央	花巻地区	花巻市
	北上地区	北上市
		西和賀町

ブロック	地区名	市町村名	
県南	胆江地区	奥州市	
		金ヶ崎町	
	一関地方	一関市	
		平泉町	
沿北	宮古地区	宮古市	
		山田町	
		岩泉町	
		田野畑村	
	久慈地区	久慈市	
		洋野町	
		普代村	
		野田村	
	沿南	気仙地区	大船渡市
			陸前高田市
住田町			
上閉伊地区		遠野市	
		釜石市	
		大槌町	